

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年2月18日(2025.2.18)

【公開番号】特開2023-88380(P2023-88380A)

【公開日】令和5年6月27日(2023.6.27)

【年通号数】公開公報(特許)2023-119

【出願番号】特願2021-203050(P2021-203050)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月7日(2025.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

表示手段を備え、

通常状態と、該通常状態よりも前記有利状態に制御されやすい特別状態と、に制御可能であり、

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の可変表示時間の方が前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の可変表示時間よりも短く、

30

前記表示手段は、

前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、第1期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する様で装飾識別情報を前記有利状態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大に拡大表示することが可能であり、

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、前記第1期間よりも長い第2期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する様で装飾識別情報を前記有利状態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大に拡大表示することが可能であり、かつ当該第2期間中に前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に装飾識別情報を拡大表示するときには伴わない特殊動作を伴わせて装飾識別情報を拡大表示することが可能であり、

40

前記通常状態において前記有利状態に制御される旨を報知するときに表示される装飾識別情報同士の表示位置と、前記特別状態において前記有利状態に制御される旨を報知するときに表示される装飾識別情報同士の表示位置と、が異なる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【 0 0 0 6 】

(A) 可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、表示手段を備え、

通常状態と、該通常状態よりも前記有利状態に制御されやすい特別状態と、に制御可能であり

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の可変表示時間の方が前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の可変表示時間よりも短く、

前記表示手段は、

前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、第 1 期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する様で装飾識別情報を前記有利状態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大に拡大表示することが可能であり、 10

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、前記第 1 期間よりも長い第 2 期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する様で装飾識別情報を前記有利状態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大に拡大表示することが可能であり、かつ当該第 2 期間中に前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に装飾識別情報を拡大表示するときには伴わない特殊動作を伴わせて装飾識別情報を拡大表示することが可能であり、

前記通常状態において前記有利状態に制御される旨を報知するときに表示される装飾識別情報同士の表示位置と、前記特別状態において前記有利状態に制御される旨を報知するときに表示される装飾識別情報同士の表示位置と、が異なる、 20

ことを特徴とする。